

✳ CONTENTS

- 02 岩瀬高校第55回戴帽式／シルバリーハビリ体操指導士表彰
- 03 水戸ホーリーホックホームタウンPR大使ドラフト会議／寄付寄贈
- 04 叙勲受章／桜川市消防団消防ポンプ操法競技大会／企業の取り組み紹介
- 05 ロサンゼルス市の皆さんが市を訪問／市政モニター会議開催
- 06 まちの話題
- 08 桜川市表彰式
- 09 ヤマザクラ通信 vol.50
- 10 健康ガイド
- 12 情報ひろば
- 15 文芸さくらがわ
- 16 SAKU スポ vol.23 / 年長さんご紹介

✳ 表 紙

日本文化に触れて、学んで、味わって



表紙は、6月18日にロサンゼルス市の皆さんが市内を訪れ、蕎麦打ち体験を行った様子を撮影しました。

参加した皆さんは「いわせ蕎麦の会」の指導のもと真剣に取り組み、最後は皆で実食しました。自分で打った蕎麦は格別で、笑顔で「おいしい」との声が聞かれました。
(5ページに関連記事を掲載しています。)

✳ 桜川市の人口と世帯

【人口】 34,937 人 (-72)
【男】 17,358 人 (-36)
【女】 17,579 人 (-36)
【世帯】 13,584 世帯(-22)
() は対前月増減
常住人口
令和8年7月1日現在

岩瀬高校第55回戴帽式



6月5日、県立岩瀬高校で、第55回戴帽式が挙行されました。来賓・保護者や在校生が見守るなか、衛生看護科3年生39人が、それぞれの思いを胸に戴帽式に臨みました。

この戴帽式は、9月から病院での本格的な看護実習に臨む同校3年生が、高度な知識と技術を求めつつ、看護師としての高潔な品性を生徒一人ひとりが心に刻むために行われています。

厳かな雰囲気の中で行われた戴帽の儀では、鈴木富美子校長から戴帽生一人ひとりにナースキャップが手渡され、ナイチンゲール誓詞を唱えることで、看護の道を歩む決意と覚悟を自覚するとともに、それぞれの理想とする看護師になることを誓いました。

戴帽生にインタビュー



衛生看護科3年 ささざわ あやな 笹澤 絢菜

Q 戴帽式を終えて

A とても緊張しましたが、立派な助産師を目指して今後の看護実習をがんばりたいと思いました。



衛生看護科3年 きくち ひなた 菊池 ひなた

Q 将来はどのような看護師になりたいか

A 患者さんや医療スタッフなど、医療に係る人々を笑顔にできるような看護師になりたいです。

シルバリーハビリ体操指導士3名が

県知事賞を受賞

7月16日に真壁福祉センターで伝達式が行われました。

今回の表彰では、永年にわたり地域住民の健康づくりや介護予防の普及活動に貢献したことが認められ、3名が県知事賞を受賞しました。

シルバリーハビリ体操は、高齢者が尊厳をもって生きいきと暮らしていけるよう考案されており、高齢者の日常生活に必要な身体機能の保持や閉じこもり防止を目的に行っています。

同会ではこれまでに、介護予防教室や生きいきサロンなどでボランティアとして地域に密着した活動を行ってお



県知事賞を受賞した桜川市シルバリーハビリ体操指導士会の皆さん

り、市内の高齢者への介護予防に大いに貢献されています。

問合先／高齢福祉課(☎0296・73・4511直通)